

一般社団法人国際規格臨床検査室マネジメント協会(ICMA)

第一回 ICMA セミナー開催のご案内

昨今の医療情勢は、臨床検査の価値観を高めようと様々な認定制度や認証制度が立ち上げられ、それらの活用方法が今ひとつ掴めないまま臨床検査に携わる人々が苦勞をされています。これらは全て、臨床検査と健全経営そして患者サービスに繋がる分野となっています。取り分け、ISO いわゆる国際規格の名の下に立ち上げられた認定制度(ISO 15189)は、原文英語の解釈が難しく、また、耳慣れない表記が多く悩ましいところでもあります。

そこで、一般社団法人国際規格臨床検査室マネジメント協会(ICMA)は、この課題に取り組むため、臨床検査に関わる多くの方々からの声を力に設立いたしました。

我々はこの活動を通して、臨床検査に携わる多くの方々と共に、全世界と共有する ISO 15189 規格を深く理解し、日本の臨床検査の品質が、顧客のニーズに即した真の意味での健全経営と顧客サービスに資することを願うものです。

一般社団法人国際規格臨床検査室マネジメント協会

理事長 小沼利光

日 時：2024年9月28日(土) 開場 13:00 開演 13:30

会 場：大阪医科大学 歴史資料館多目的講義室
〒569-8686 大阪府高槻市大学町 2 番 7 号

会 費：¥3,000-(お振り込み)

募集定員：80名(定員になり次第締め切らせていただきますので、お申し込みはお早めをお願いします)

募集締切：9月6日

後 援：公益社団法人大阪府臨床検査技師会

<プログラム>

◆司会進行：清水義秋(一般社団法人 国際規格臨床検査室マネジメント協会 常務理事)

【ICMA 設立記念講演】

テーマ「臨床検査室認定制度の現状と今後の在り方について」

<2022年版は臨床検査室のマネージメントに対しどのように貢献できるか>

講師：下田勝二先生(公益財団法人日本適合性認定協会 執行役員)

【ISO 15189:2022年版 規格解説セミナーの内容】

新設の要求項番や第三者評価機関の審査で重要と思われるポイントを、ICMA 会員が各専門分野の立場から説明を行います。

◆分野別演者(一般社団法人国際規格臨床検査室マネジメント協会会員)

システム：前田育宏(元大阪大学医学部附属病院・医療技術部 部長)

検体系：岡田 健(元岡山大学病院・医療技術部 部長)

中川尚久(公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院・臨床検査技術部 部長)

病理：奥原俊彦(株式会社福山臨床検査センター 品質保証部 部長)

生理：山崎正之(関西医科大学附属病院 臨床検査医学センター)

セミナー終了後、別会場にて情報交換会を開催いたします。

参加を希望される方は、セミナー参加フォームにて事前にお申し込みください。(参加費¥5,000)

・参加お申し込みは、右の QR コードから

・または、ホームページ：icma.or.jp

